

Propelling Our Future

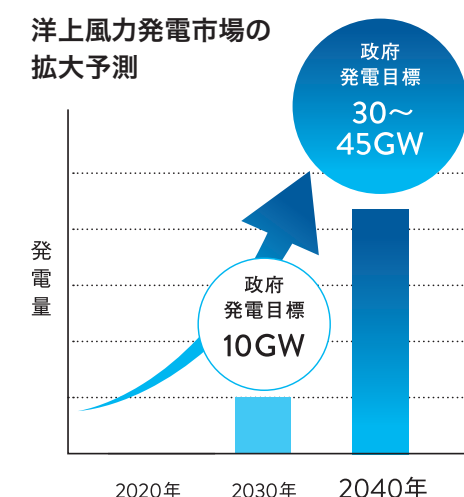
—Offshore Wind Power

成長ドライバーである

洋上風力建設事業への投資・技術開発

カーボンニュートラル社会の実現に向け、大きな役割が期待される洋上風力発電。海洋土木に強みを持つ当社グループは、海底ケーブル敷設を中心に洋上風力建設のトップシェア獲得を目指しています。幅広い領域に参画するため、船舶・機器等のリソース充実・強化、技術開発、将来に向けた人財育成を進めており、洋上風力バリューチェーンに広く貢献していきます。

洋上風力発電市場の
拡大予測



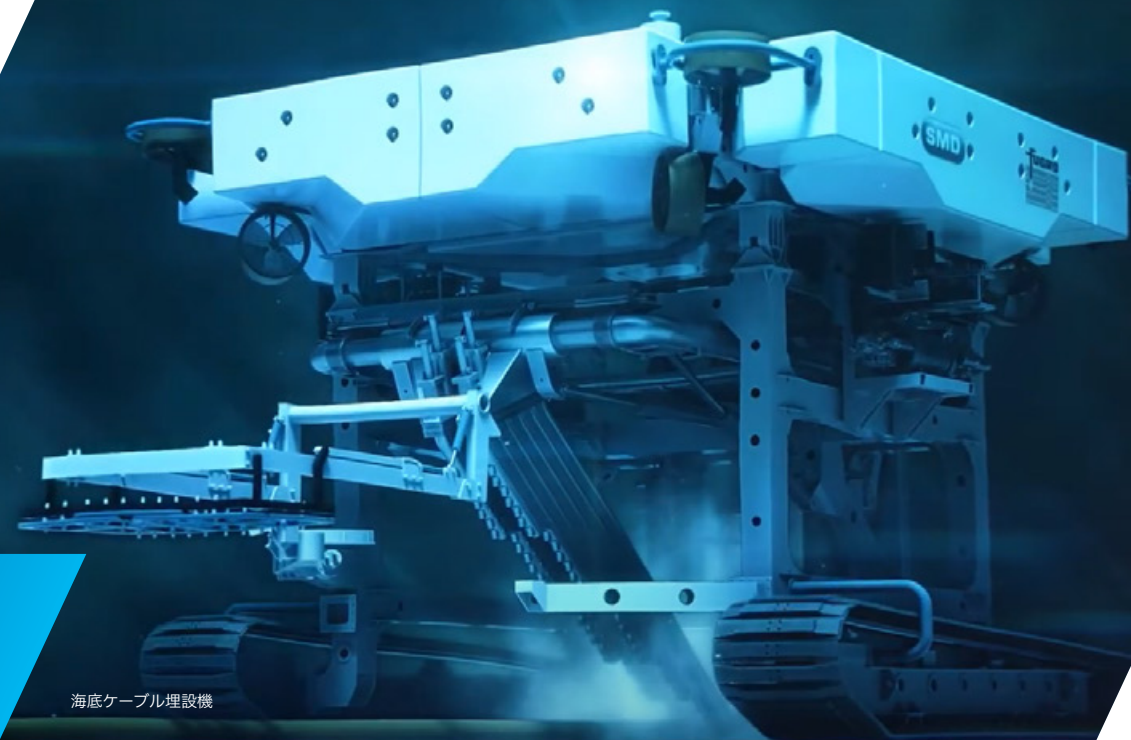
出所: 洋上風力の産業競争力強化に向けた官民協議会「洋上風力産業ビジョン(第1次)」

洋上風力発電市場の成長性

日本は海に囲まれた地理的特性を持ち、洋上風力発電の導入において大きなポテンシャルを有しています。また、2024年には事業領域を排他的経済水域(EEZ)に拡大することが決定されました。当社グループはこうした環境を追い風に、事業成長へとつなげる考えです。2029年度に売上高120億円の達成を目指して、着実に取り組みを進めていきます。

01 OUR FUTURE

洋上風力建設事業



海底ケーブル埋設機

国内最大の
自航式ケーブル敷設船
を新たに建造中



自航式ケーブル敷設船

拡大する洋上風力市場で海洋工事分野のトップシェア獲得へ

洋上風力市場で守りから攻めへの事業転換を図るべく、拡張性を備えた国内最大の自航式ケーブル敷設船の建造を進めています。2026年度上期の完成を目指すこの船は、エンジニアリングバリューチェーンの核として活躍が期待されています。これに加え、外洋での施工に必要な船舶・機器等リソースの充実・強化への取り組みを加速します。長期的には洋上風力関連サービス業界において当社の確固たるステータスを築き、本事業を収益の柱として成長させる考えです。

Propelling Our **Future**



豊富な知見と優位性のある
技術、保有する作業船を強みに
さらなる事業成長を図る

市場規模の大きい海洋工事分野において、多様な参入アプローチで
バリューチェーン構築・拡大を狙う

← バリューチェーン構築・拡大 →

海底ケーブル
敷設工事
(着床・浮体式)

O&M
(着床・浮体式)

係留工事
(浮体式)技術開発

基礎
(サクションバケット)・
付帯工事
(着床式)
技術開発・認証



Building Social Infrastructure for *a Prosperous Tomorrow*

確かな技術力により新興国のインフラ整備や
民間建築事業に参画

1972年に当社が初めて進出したシンガポールをはじめ、マレーシア、フィリピン、中東、ケニアなどにおいてインフラ整備に従事してきました。現在はフィリピンなど当社進出国を中心に地域に根差した事業展開を継続しています。フィリピンでは、漁港や灌漑施設、河川の洪水対策など公共性の高いインフラ整備事業だけでなく、現地法人のCCT CONSTRUCTORS CORPORATIONにおいて、工場・倉庫建築を中心に民間建築事業にも携わっているほか、現地での人材育成にも積極的に取り組んでいます。

活動内容の詳細はP.38をご参照ください



Top Performer

in Marine Civil Engineering

高い専門性とノウハウで
安全・安心な社会インフラを整備

創立以来、港湾施設・空港などの建設に中心的な役割を果たすとともに、建設技術の研鑽を続けてきました。また、阪神・淡路大震災や東日本大震災では、被災地域の早期復興に向けて全社総力を挙げて取り組みました。近年、我が国では自然災害リスクへの備えの必要性和緊急性が高まっているなか、当社グループは様々な防災・減災に寄与する取り組みを一層深化させ、国民の生命・財産を守る社会インフラの整備に貢献しています。

☐ 活動内容の詳細はP.34をご参照ください

Superior Technologies

and Proposals Fine-Tuned

建築に関するあらゆる場面で
最適なソリューションを提供

1976年の本格始動以来、工場、物流施設、教育施設など幅広い分野で数多くの施工実績を積み重ねてきました。人々を取り巻く生活やビジネスの環境変化や多様化が進むなか、新築物件や既存建物のリニューアルへの対応にとどまらず、時代に合った新たな価値を与えるリノベーション、さらにはお客様のニーズに合わせたコンバージョンによる建物の用途活用など、あらゆる場面で最適なソリューションを提供しています。

□ 活動内容の詳細はP.36をご参照ください

